

32		Bueno, vive con Ginko [小説の主人公吉寿と一緒に暮らしている老女のこと] pero ella se mantiene, ¿no? a sí misma.	まー、吟子[小説の主人公吉寿と一緒に暮らしている老女のこと]と一緒に暮らしているけれど、自分のことは自分でやっています、ですよね？
33		Lo que no sé es si están relacionadas estas dos, este cara ne [日本語で発話する] con este. [「いまのうちに」を指差す。] Supongo que sí, que no son dos frases sino que es una frase toda seguida.	わからないのはこの二つが関係あるかどうかということで、この、からね[日本語で発話する]。「いまのうちに」を指差す。]たぶんあんな感じが、これは二つの文ではない、切れて一つにつながっている文だと思えます。
34			この「ひとりだとこんなひりひりできないからね」は誰が言っていますか、教えている人ですか。
35		Yo diría que si porque pone [日本語で発話する] y hasta entonces es Chizu, ¿no?	はい、そうだと思います。なぜなら、いわゆる[日本語で発話する]と書かれていますから、それまでは皆善ですけど、そうですね？
36		わたしのとよばんは[日本語で発話する] no sé qué... y supongo que esto es una frase sola, va todo seguido, a ver, ひとりだとこんなひりひりできないからね、いまのうちにちゃんとしておぼえてね[日本語で発話する]。bueno, podrían ser dos frases separadas pero como es coloquial podría ser que acabara con... bueno, colloquial... とくち[日本語で発話する]、y esto no sé qué es... [「やまかしく」を指差す] Ah, sí... やまかしく[日本語で発話する]... no...	わたしのとよばんは[日本語で発話する]、良くわかりませんが……思うにこれは一つの文で、ずっと続いていきます。つまり、ひとりだとこんなひりひりできないからね、いまのうちにちゃんとしておぼえてね[下線部を日本語で発話する]。まーもしかしたら二つの文ということもありますが、話言葉なので、もしかしたら終わりの言葉が……まー、口語体なので……と、よば[下線部を日本語で発話する]、これが何だかわかりません。「やまかしく」を指差す。]あー、やまかしく[日本語で発話する]、ちがうな……。
37		Ah, ¿estás buscando yacamashii, yacamashik?	やacamashii, yacamashik[下線部を日本語で発話する]を探していますか。
38		Ah, sí.	あー、はい。
39		¿cómo es? yacamashik [日本語で発話する]。bueno, es un adverbio, ¿no?	どうでしたっけ、やacamashik [日本語で発話する]。これは副詞ですね。
40		Ruidoso, estrepitoso, chillón.	うるさい、そううるしい、あくどい。
41		No sé si encaja. No creo que lo diga gritando. A ver, [「yakamashiku」はローマ字入力オンライン辞書で探す。] Ah, yacamashii... yacamashii [日本語で発話する] es les adjetivo, ¿no? Sí, sí, pero a veces como del adjetivo sale el adverbio, no sé si saldrá yacamashik [日本語で発話する]。no. No, no sale, ahhh... vale.	意味がぴったり当てはまるかどうか分かりませんが、でも大抵で繋がらないと思います。えーと、[「yakamashiku」はローマ字入力オンライン辞書で探す。]あ、やacamashii……やacamashii [日本語で発話する]は形容詞ですよ。はい、はい、でも時々形容詞で引くと副詞が出てくる場合があります。やacamashik [日本語で発話する]が出てくるかどうか、いいえ、出ませんね。あー……そうなのか。
42			あー、出ていませんか、そうですか。
43		Me seguía poniendo "ruidoso" también, pero quizá como un poco superior o... no sé, tendría... que buscar esto en inglés también, "boisterous" [「boisterous」[英語で発話する。和訳は「さわがしい」という意味]。]	「うるさい」とは引き続き出ているのですが、もしかしたらもう少し上の……あるいは……わかりません。英語の辞書を見る、かいてから知らせません。「boisterous」[英語で発話する。和訳は「さわがしい」という意味]。
44			それでは、あなたさえ良かったら先へ進めましょうか。
45		Sí, sí, sí.	はい、はい、はい、そうしましょう。
46		Ah, pon el cursor, es que yo no veo dónde estás.	どこを指しているかわかるように、カーソルを動かしてください。
47		Sí, sí, está aquí pero está haciendo así... sí, sí, no sé por qué está parpadeando.	はい、はい、ここに置いて、こうやっていますが……ええ、でもどうして点滅するのがわかりません。
48			あー、それは録音しているからです。
49		Ah vale.	わかりました。
50 p.48	わたしは、自分がどこに住んでいるかも、なぜこの仕事を始めたのかも、話さなかった。	Emmm... Ah, sí, aquí. [暫く無音で読み続ける。] Supongo que esta es Chizu y que no hablaba... bueno, no hacía estas preguntas, dónde vive... ah, no, que no hablaba sobre estas cosas, no hablaba sobre dónde vivía ella o por qué había comenzado a hacer este trabajo.	えーと……あつ、こです。[暫く無音で読み続ける。]多分これはお母様のことで、話さない……質問もなくて、どこに住んでいるかも……あつ、ちがう、こういうことに限って話してませんでした。彼女はどこに住んでいるのか、どうしてこの仕事を始めたのかとです。
59 p.48	そんな話をするより、早く仕事を覚えて一人になりました。	[暫く無音で読み続ける。] Que en lugar de hablar de esas cosas, o más que hablar de esas cosas, aprendí el trabajo rápido porque quería quedarse... quedarse sola.	[暫く無音で読み続ける。]このようなことを話す代わりに、あるいはむしろそれよりも、早く仕事を覚えたかった。というのは、一人になりました。
60 p.48	早起きは苦だった。が慣れた。	Que es... que la cuesta levantarse temprano por las mañanas.	えーと、朝は早く起きるのは大変でした。
61			簡単だった、あるいは簡単ではなかったですか。
62		Le cuesta, ¿no?	大変でした、でしょ？
63			大変でした。
64		Sí, pero se acostumbró.	はい、でも慣れました。
65 p.48	夏は朝がいい。	Las mañanas de verano están bien.	夏の朝はいいです。
66 p.48	家を出る五時半の空はもう明るく、空気が軽い。	[暫く無音で読み続ける。] Que el cielo a las cinco de la mañana cuando sale de casa es... es luminoso y el aire es ligero.	[暫く無音で読み続ける。]家を出るときの朝5時の空は……明るく、空気が軽いです。
67 p.48	電車を待つ人はほとんどいなかった。	Mmm... [暫く無音で読み続ける。] Que no había casi gente esperando en la est... bueno, no suele haber gente esperando en la estación de tren.	うーん、[暫く無音で読み続ける。]待っている人はほとんどいなかった……まー、普通、電車の駅で待っている人はあまりいません。
68 p.48-49	私は口笛を吹きながら、跳ねるような足取りでホームの端まで歩いていく。	[暫く無音で読み続ける。] Que iba caminando por el borde del andén... y lo otro... [暫く無音で読み続ける。] ¡Ah! este lugar es とらふえ [日本語で発話する]。	[暫く無音で読み続ける。]ホームの端まで歩いていきました……そしてもう一つは……。[暫く無音で読み続ける。]あつ、こです。よふえとらふえ[下線部を日本語で発話する]です。
69			「くらふえ」をさがしたんでしょ？
70		Sí, ah, el <くらふえ [日本語で発話する]。]	はい、あー、その、くらふえ [日本語で発話する]。
71		sí, Ah, claro, ふきながら [日本語で発話する]。¿no? <くらふえふきながら [日本語で発話する]。] pues mientras silbaba... Mmm... no sé qué me [日本語で発話する]。[暫く無音で読み続ける。]	はい、あー、もちろん、ふきながら [日本語で発話する]、ですよね？<くらふえふきながら [日本語で発話する]。]つまり、口笛を吹ながら、うーん、この、ねる [日本語で発話する]がわかりません。[暫く無音で読み続ける。]
72			何を探していますか。
73		はねる [日本語で発話する]。	はねる [日本語で発話する]。
74			あー、「はねる」ですか。
75		¡Ah! はねる [日本語で発話する]。Ah, "saltar" はねるようなあしとりで [日本語で発話する]。] supongo que así es [日本語で発話する] diebe de ser una manera de caminar o, si caso... claro, mientras silbaba iba como dando brincos, iba caminando por el borde del andén.	あー、はねる [日本語で発話する]。あー、「飛び上がる」。はねるようなあしとりで [日本語で発話する]。]。うーん、あつ、こ [日本語で発話する] というのは歩きの方の一様なにかのあしとり……はい、足取り……そうか、口笛を吹ながら、ホームの端をさっさと歩いていきました。
76 p.49	夏の初めは、ブルーナのイラストみたいに世界の色が鮮やかで単純だ。	なつのはじめは [日本語で発話する]。] al principio de verano... [暫く無音で読み続ける。] ¿ブルーナ [日本語で発話する]？ イラスト [日本語で発話する] es una ilustración de... ブルーナ [日本語で発話する] pero no sé, ¿Puedo buscarブルーナ [日本語で発話する] en...?	なつのはじめは [日本語で発話する]。夏の初めは……[暫く無音で読み続ける。]ブルーナ [日本語で発話する] 何だろう、イラスト [日本語で発話する]。イラストのことです。うーん、ブルーナ [日本語で発話する] のイラストのようなこのブルーナ [日本語で発話する] が何だかわかりません。ブルーナ [日本語で発話する] を辞書で引いてみます。

141			Ah, sí.	あっ、はい。	
142					知っていますかこの漢字。
143			Si, sí. ¿es el de "vapor", no? Bueno, sí, que los... sí, muelen [日本語で発音する], que del sudor, supongo, los pies... bueno, no del sudor pero los pies empiezan a... bueno, aquí pone "cooler", ah, no, los pies sudan, sí, es el verbo para sudar los pies. Cuando le empiezan a sudar los pies... poco a poco, おもいでいて [日本語で発音する]。[暫く無音で読み続ける。]	はい、はい、はい。「蒸気」の漢字ですよ。やれやれ、これは、そう、むれる [日本語で発音する] です。きつと汗でしよう。足も……ま…汗ではないけど、足も何か蒸かって、でも、ここに「蒸す」とありますから、あー、違う、足が汗をかく、そう、これは動詞で足が汗をかくという動詞、足が汗をかく動詞、おもいでいて [日本語で発音する]。[暫く無音で読み続ける。]	
144			Ah, canshō [日本語で発音する], "sensación", que empieza a recordar, ¿no?, va recordando poco a poco la sensación de que los pies le empiezan a sudar, bueno, dentro de los zapatos y los calcetines le empiezan a sudar los pies y emmm... sudar, en general, cuando le empieza a crecer el pelo.	あー、かんしよ [日本語で発音する]「感覚」、思い出し始める、ですね。少ずつ足が汗はじめる感覚を思い出しはじめる、えー、靴や靴下の中で足が汗をかき始めて、えーと……汗をかく、一般的に、髪が生え始めるときに。	
145					髪が生え始めるですか。
146			Es que no acabo de entender esta qui relación tiene con todo, pero supongo que es eso, ¿no? 髪の毛のはえさい [日本語で発音する]。さい [日本語で発音する] es en el momento de algo, entonces, 髪の毛のはえ [日本語で発音する] supongo que será "crecer el pelo". Voy a buscar.....	これが他の部分とどう関係があるのか見て来ないですけれど、そういうことなんです。髪の毛のはえさい [日本語で発音する]。さい [日本語で発音する]はこれは度その時何かで、だから髪の毛のはえ [日本語で発音する]は多分「毛が生える」となるわけです。ちょっと探してみます……。	
147					髪が生えるとき汗がでるのですか。
148			Hombre, con el pelo corto se suda menos, ¿no?	でもー、髪が短かったら余りあせもかかない、ですよね？	
149					そうですね。
150			Entonces supongo que... lo que no sé si es crecer como los dientes, entonces supongo que... lo que no sé es cómo traduciría este さい [日本語で発音する] con este verbo porque es おもいでいて [日本語で発音する], como que va recordando.	ということもしかししたら……歯が生えるように生えるということかな、そうだとしたら……この、さい [日本語で発音する]をこの動詞とどうかわり合わせて翻訳したら良いかわからないです、どいつの動詞が、おもいでいて [日本語で発音する]、思い出すという意味なわけですか。	
151					「おもいでいて」、この動詞は主動詞ですか。
152			Si, porque aquí hay un たり たり [日本語で発音する] y おもいだす [日本語で発音する] es "recordar", lo que pasa es que está en presente... presenta un poco futuro, ¿no?, porque して [日本語で発音する] es como "ir recordando".	そうですね、だってここに、たり……たり [下線を日本語で発音する]が、それならこのおもいだす [日本語で発音する]の「思い出す」があるわけですから、でも、現在になって……現在、近未来、ですね、なぜなら、して [日本語で発音する]が、つまり「思い出して」のだから。	
153					これが画についての描写があった全部でした。でも「おもいでいて」というのは……。
154			Recordar, sí. Está recordando... Entonces, claro, va recordando... es como cuando... es como la parte que tenía yo antes, hablaba como en futuro pero no hablaba en futuro, o sea era la parte del pasado como si recordase, supongo que aquí ya le ha crecido el pelo.	思い出す、はい、この「思い出している」……つまり、そうか、思い出して……それはちょうど……前の部分にもあったように、将来のことのようだけれども将来について話しているわけではない、つまり、思い出しているけれども過去においてということで、多分この時はもう髪の毛は生えているのです。	
155			¿Aquí todo se usa en presente o en pasado? Ah, aquí hay pasado también.....		ここは全て現在なのですか、それとも過去なのですか、あー、ここに過去形もある……。
156			Pero aquí hay, あるいは [日本語で発音する]。	でもこれもある、あるいは [日本語で発音する]。	
157					ここは現在形、現在……。
158			もらして [日本語で発音する]。Claro, debe ser.....	もらして [日本語で発音する]。そうか、ということ……。	
159					全部現在ということですか。
160			Si que debe... sí, quizás sea el presente y está en verano ahora.	そう、きつとそうなんだ……だから、現在だとすると今年の夏ということですか。	
161 p.49	売店はホームの真ん中において、高層ビルが立ち並ぶ新街方面にはせを向けて店開きしていた。		Que habla tiendas en medio del andén, bueno del andén, de la estación... y esto... [暫く無音で読み続ける。]	ホームの真ん中あたりに店があって、まーホームというか、駅というか……そして、[暫く無音で読み続ける。]	
162					何を考えていますか。
163			Los primeros kanjis, el de たか [日本語で発音する], esto es como el de おみやげ [日本語で発音する] ¿cuando ser? ¿no se usa en おみやげ [日本語で発音する] este kanji?	最初の漢字で、たか [日本語で発音する]という漢字がある言葉の漢字で、これでおみやげ [日本語で発音する]の字ですか、違いますか、おみやげ [日本語で発音する]にこの漢字使いませんか。	
164					この漢字、見えますか。
165			Es... "puerta", ¿no?, y así... es que me suena mucho, este kanji lo he visto... こそう [日本語で発音する], ¡ah!, "edificio de gran altura", "rascacielos".	これって……「扉」ですか。何かこれって……見たことある……こそう [日本語で発音する]。あつ、「高層ビル」、「超高层建筑物」。	
166					ビルがくるからね。
167			Aah, estaba pensando en ビール [日本語で発音する] de "cerveza", pero eso es ビール [日本語で発音する]。	あー、ビール [日本語で発音する]のことを、ビール [日本語で発音する]だと思っていました。	
168					あー、夏だし、ビールと関連つけたんですね。
169			No sé por qué he visto ビール [日本語で発音する] ahí. Vale, こそう [日本語で発音する] un rascacielos, たちならぶ [日本語で発音する], que está al lado de しんじゆくこう [日本語で発音する]にはせなかをむけ [日本語で発音する], que do la espalda hacia la dirección de Shinjuku donde están todos estos... [高層ビルのこと] donde uno detrás de otro están todos estos rascacielos, todos estos edificios y abrió la tienda, みせ [日本語で発音する], sí, abre la tienda, ¿no?, supongo que es la tienda donde está trabajando, claro, porque es por la mañana, ¿y dónde estoy?, me he perdido otra vez.....	何で、ビール [日本語で発音する]と見間違えたのかわかりませんが、はい、こそう [日本語で発音する]で発音する]ですね、超高层建筑物、たちならぶ [日本語で発音する]のは、しんじゆくこう [日本語で発音する]の背をむけて [日本語で発音する]の背をむけて、つまり、お尻から「高層ビル」のことがたくさん新街の方向に背を向けて……そこにこれらの高層ビルが連なって建っていて、店を開きました。みせ [日本語で発音する]、はい、店を開きます、ですよね？恐らくその店というのは建っている店のことで、えー、午前中です、あれ、どこでしたっけ、まだどこかわからなくなりました。	
170 p.49	私は新聞やガムやペットボトルのお茶をあわたくしに売る。		わたしは しんぶんやガムやペットボトル... ガム? [日本語で発音する], chicle, quizás, ペットボトルのお茶をあわたくしに... あわ... あわたくしに... あわたくしに [日本語で発音する] "agitadamente", "prescipientemente". Bueno, que vendía periódicos, chicles, botellas de... bueno, té en botella apresuradamente, una detrás de otra.	わたしは、しんぶんやガムやペットボトル……ガム？ [下線を日本語で発音する]たぶんチューインガムのこと、ペットボトルのお茶をあわたくしに……あわ……あわたくしに……あわたくしに [日本語で発音する]、忙しく、急いで、まー、新聞やチューインガムやボトルとか、ボトル入りのお茶とかを次から次へと忙しく売っていました。	

171	p.49	覚えはよく、差し出されたものはほとんど値段をそらで言えるし、納品もてきぱき片付く。	おぼえは。おぼえはよく(日本語で発話する)。「[暫く無言で読み続ける。]。かたづけ(日本語で発話する)」。 algo de ordenar, かたづける(日本語で発話する)。 Mmm... おぼえはよく(日本語で発話する) es que lo recuerda bien, ¿no? supongo, que recuerda bien algo... Y esa... さしだす(日本語で発話する) en pisa... [暫く無言で読み続ける。]。 Mmm... さしだされたものはほとんどおぼえはよく(日本語で発話する) y este... そらで(日本語で発話する) no lo entiendo aquí, そらで(日本語で発話する) que se podía decir. El precio... そらで(日本語で発話する) pero este no creo que sea el (日本語で発話する) de "cielo" porque hubiesen usado el kanji, pero el (日本語で発話する) tal cual me dice que es como una interjección, "ea", "toma", "mira".	おぼえは。おぼえはよく(日本語で発話する)。「[暫く無言で読み続ける。]。かたづける(日本語で発話する)」。何か整理するとか、かたづける(日本語で発話する)。うーん...おぼえはよく(日本語で発話する)よく覚えてるっていうことでしょうか。 たぶん、何か覚えてる...そしてこの、さしだす(日本語で発話する)は受身... [暫く無言で読み続ける。]。うーん、さしだされたものはほとんどおぼえはよく(日本語で発話する)。 たぶん、この、そらで(日本語で発話する)のところがはよとわからないです。 そらで(日本語で発話する)これは言えるということ、値段を...そらで(日本語で発話する)で「はよ」のそら(日本語で発話する)ではないと思います。 し、でもこの、そらで(日本語で発話する)は私には間投詞の一種で「ほれ!」とか「それ!」とか「ほら!」。		
		¿A lo mejor es todo junto? [「そらで」を入力しオンライン辞書で探す。]。 ¡Ah!, de lo que... de lo que se acordaba, ¿no? ¡Ah!, そらで(日本語で発話する) está aquí, así, "hablar de cabeza" anda, vale, entonces おぼえはよく(日本語で発話する) que se acuerda bien, supongo, Emmm... ¿esto estaba dónde? Claro, おぼえはよく(日本語で発話する) se acordaba bien y podía decir de cabeza los precios de casi todos los productos que ofrecían, o que se ofrecían... que se presen...	もしかしら繋がっている? [「そらで」を入力しオンライン辞書で探す。]。 あー! そのことで...覚えてることで、ですよ。 あつ、 そらで(日本語で発話する)のこと、うーん、だ、 そうか、 はい、 わかりました。 そうすると、 おぼえはよく(日本語で発話する)これほどでしたっけ。 そ、 おぼえはよく(日本語で発話する)良く覚えて、 そらで売っている商品のほとんど値段が言えました、 つまり提供された...提示され...。			
	172		es que esta pensiva aquí, さしだされたもの(日本語で発話する) bueno, de las cosas que vendían o de las cosas que ofrecían... de las cosas que se ofrecían a los clientes, supongo que habla de todo lo anterior, de las cosas que vende, しんぶん、 ガム、 ペットボトルのおち(日本語で発話する) y (ひん)も(日本語で発話する) no, no... いひん(日本語で発話する) no es stock o とくひん(日本語で発話する) ¿no? No, no es とくひん(日本語で発話する) [暫く無言で読み続ける。]。 Esta tampoco es ninguna de las dos.	こ受身になっているんで、 さしだされたもの(日本語で発話する) まー、 売り物あるいは提供する商品、 お客さんに提供する商品の、 たぶん、 来た... たぶん、 しんぶん、 ガム、 ペットボトルのおち(日本語で発話する)これに、 ない(日本語で発話する)は、 なく覚えてる(日本語で発話する)これはストックではなくて、 あるいは、 とくひん(日本語で発話する)かな。 違う、 違う、 とくひん(日本語で発話する)ではないです。 [暫く無言で読み続ける。]これでもないし、 どちらもダメです。		
	173			[自分の辞書で探している。]出てきませんか。		
	174		No, es que estaba probando a ver si...	ダメです。 探してみているんですけど.....。		
	175			発音ですか。		
	176		Si la encontraba, sí. [暫く無言で読み続ける。]	はい、 ありました。 はい、 [暫く無言で読み続ける。]		
	177		のうひん(日本語で発話する) "artículo entregados" "artículos entregados" のうひんもてきぱき(日本語で発話する) [暫く無言で読み続ける。] "Don soltura". Si, no sé, que ordenaba con soltura los... los... los productos entregados, pero esto supongo que este かたづける... [日本語で発話する] bueno, está describiendo su trabajo, ¿no?, supongo que sería ordenar las cosas para que quedasen bien, ordenarlas bien, estos productos que vendían y además y luego que además podía decir de cabeza el precio de casi todos los productos que vendían porque おぼえはよく(日本語で発話する) porque tiene buena memoria, se acuerda viendo las cosas.	のうひん(日本語で発話する) 「すでに納めた商品」... 「すでに納めた商品」 のうひんもてきぱき(日本語で発話する) [暫く無言で読み続ける。] 「敏捷に」 「敏捷に」 てきぱき(日本語で発話する) 「ええ、 で、 ということかな。 雑に商品を整理するって、 想像するに、 この、 かたづける(日本語で発話する)というは... そうか、 仕事について悩んでいるという... ですかね? たぶん、 商品を整理しては整理する... ですかね? 秩序良く整理整頓する、 これらの商品を見て、 てきぱき(日本語で発話する)で、 つまり記憶力が良くて、 物事を良くおぼえているということ。」		
	178	p.49	ロゴ入りのエプロンもなかなか似合っている。	[暫く無言で読み続ける。] Cuando hay tanto katakana... ロゴ(日本語で発話する) ¿no? エプロン... (日本語で発話する) ah, エプロン(日本語で発話する) mmm... "delantal". Pero es rolo(日本語で発話する) ロゴ(日本語で発話する) [「自問自答しながら日本語で発話する」] 「ロゴ(日本語で発話する)」と入力しオンライン辞書で探す。]	[暫く無言で読み続ける。] カタカナが多いだろう... ロゴ(日本語で発話する)ですかね? エプロン(日本語で発話する)... あー、 エプロン(日本語で発話する)。 うーん... 「前掛け」... これはロゴ(日本語で発話する) ロゴ(日本語で発話する) [「自問自答しながら日本語で発話する」] 「ロゴ(日本語で発話する)」と入力しオンライン辞書で探す。]	
	179			出ていませんか。「ロゴ」は知っていますよね。		
	180		Como "logo" en español, con el logo de... Logo, que tenía el logo de la empresa quizá o....	スペイン語の「ロゴ」と同じで、 ロゴがついている... 多分、 会社のロゴのことでしょうか、 あるいは何かほかの.....。		
	181			恐らく、 どうして(エプロン)とあるのですか、 何か仕事と関係があるのですか。		
	182		Si, supongo que iría vestida....	はい、 たぶん服装が.....		
	183			スペインのキオスクがどうか覚えていませんが、 日本のキオスク、 駅のホームの売店のこと覚えていませんか。		
	184		Si.	はい、 覚えてます。		
	185			どんな服装していましたか。		
	186		Mmm... No me acuerdo, la verdad. Supongo que llevarán algún tipo de uniforme, sí, bueno, supongo que será a lo mejor así con un logo, pero no sé por qué dice エプロン(日本語で発話する) porque delantal no me suena que llevarán, sí, era como en los Konbini que llevan su uniforme, ¿no? Bueno, que le empieza a quedar bien, parece, なかなか(日本語で発話する) de alguna manera le queda bien.	うーん、 正直言って覚えていません。 なにか制服のようなものを着ていたように思うのですが、 そ、 はい、 何かほかの... のものが... かもしれません。 でもどうしてここで、 エプロン(日本語で発話する)が出てくるのかわかりません。 なかなか前掛け(日本語で発話する)には思えません。 そ、 そうか、 コーポレート(日本語で発話する)で、 それで、 似合っている。 なかなか(日本語で発話する) まー、 結構それなりに似合っているということ。」		
	187	p.49	毎日同じ時間に同じお茶を売っていくおじさんとか、 電車の間にさきと化粧する女の人を見て、 驚くってこういうことか、 とほんやり思う。	Cada día a la misma hora... [暫く無言で読み続ける。] Vale... bueno, que cada día, a la misma hora... bueno, no, que miraba a... cada día, bueno, a los abuelitos que cada día a la misma hora compraban... o el abuelito, que cada día a la misma hora compraba el té y a las mujeres que se maquillaban, さきと(日本語で発話する) supongo que será como después, ¿no? mientras esperaban el tren, はたらくってこういうことか、 と... (日本語で発話する) bueno, que piensa... esta (ほんやり) (日本語で発話する) "siempre... se me olvida. [「ほんやり」と入力しオンライン辞書で探す。]。 Y con mirar (日本語で発話する) también se puede usar (ほんやり) (日本語で発話する) crece, ¿no?	毎日同じ時間... [暫く無言で読み続ける。] あー、 そうか、 毎日同じ時間に... います。 そ、 じゃなくて、 毎日見ていた...、 つまり、 毎日同じ時間に買い物をするおじさんたち... か、 おじさんはお茶を毎日同じ時間に買った。 女の人は化粧をします。 さきと(日本語で発話する) たぶん、 手早くかな? 電車を持つ間に急いですることだと思います。 はたらくってこういうことか... [「下線部を日本語で発話する。] まー、 考える... この、 (ほんやり) (日本語で発話する) いつも忘っちゃうんですけど。 [「ほんやり」と入力しオンライン辞書で探す。] それに、 みる(日本語で発話する)と一緒にもこの、 (ほんやり) (日本語で発話する) は使いますよね。	
	188			「ほんやり」ですか。		
	189		Mmm... Si....	うーん、 はい.....		
	190			うーん、 そうですね。		
	191		Porque es que ya me salió en la parte... sí, se me olvida siempre, ¡ah!, "sin prestar atención", bueno, que pensaba distraídamente... Bueno, pensaba distraídamente sobre estas cosas... claro, es que... こういうことか(日本語で発話する) pensaba distraídamente sobre trabajar y mirar a... claro, lo entiendo pero no sé cómo....	と書るのは前にも出てきたような気がするんですけど、 忘れちゃったんですけど、 あつ、 [「しっかり注意」] なんで、 そう、 なかなか複雑な感で...、 だ、 これのことをほんやりと考えていて...、 でもこの、 こういうことか(日本語で発話する)は... 仕事のことをほんやり考えていた...、 そう、 わかるんですけど、 だよって...。		
	192			わかるんですね。		
	193		Si, porque es... ella (小説の主人公のこと) piensa sobre esto, とほんやり(日本語で発話する) piensa distraídamente, supongo que mientras trabaja....	はい、 なぜなら... 彼女(小説の主人公のこと)は... このことをほんやり(日本語で発話する)と考える。 (ほんやり) と考える。 たぶん働きのからだよ...。		
	194		¿Qué piensa?	何を考えますか。		

247	0.49	その他、若いアルバイトが何人かいた。	Y a parte de eso, ¿no? claro, pero no entiendo esto. そのた[日本語で発話する]。"además, ¿no?" "a parte de eso" わかいアルバイトが何人にかいた[日本語で発話する]。[暫く無言で読み続ける。] Y esto no es una pregunta.....	そのほかに、ですよね? そう、でもこれわかりません。そのた[日本語で発話する]。"それ"にですよね、あるいはそのほか、わかいアルバイトが何人にかいた[日本語で発話する]。[暫く無言で読み続ける。]これは質問じゃないですよね.....		
248					えっ、質問かどうか、ということですか。	
249			No, no es, digo.	いいえ、そうじゃないです。		
250					あー、「何人か」の「か」のことですか。	
251			Ah, es que [日本語で発話する] pensaba que era que [日本語で発話する]。"なんにんかいた[日本語で発話する]。ah, no, entonces es como que hay varios, ¿no? ¿o algo así?, なんにんか[日本語で発話する]。"なんにんか"と入力オンライン辞書で探す。]。Mmm... vale. Es que lo he leído mal, pensaba que era... claro, なんにんかいた[日本語で発話する]。bueno, que a parte de eso, en el trabajo había bastantes personas..... bueno, en el [バイト] [日本語で発話する] esta que estaba haciendo había gente joven.	あつ、これは、か[日本語で発話する]ですが、か[日本語で発話する]かと誤ってました。なんにんかいた[日本語で発話する]。あー、じゃそうじゃなくて、数人がいたということ、そんな感じですね?なんにんか[日本語で発話する]。"なんにんか"と入力オンライン辞書で探す。]うーん、そうか、どうも読み違えたらしいです。考え違い..... そうか、そうすね、なんにんかいた[日本語で発話する]。そのほかに仕事にはいろいろな人がいて..... そう、「バイト」なんかは若い人たちがしていたということ。		
252					この辺の文はあんまりはつきり理解できなかったようですね。	
253			Si.	はい。		
254					もう一度初めから読み直してみたら、考えが整理できるかも知れませんね。	
255	0.49	(一番えらいらしい一様さんは、毎朝ホームの一番端に立ち、帽子のかぶり方にも真諦がある。初日から、慣れないわたしを氣にかけてくれ、今でも朝の挨拶はかかさない。)	A ver, えきいんさんのみわけもつよくようになった[日本語で発話する]。vale, pues, esto lo he entendido como que empezó, ¿no? o empezó a... se dio cuenta de quién era el えきいんさん[日本語で発話する]。lo distinguí. いちばんえらいひとらしい[日本語で発話する]。este señor, que era el que parecía el cargo más alto, cada mañana estaba de pie en el borde del andén..... era el primero en estar de pie en el borde del andén y llevaba un sombrero con distinción o tenia un cierto aire distinguido con la forma de llevar el sombrero o algo así, y eeh..... desde el primer día... あいさつはかかさない[日本語で発話する] que, bueno... no, esto empezaría seguir, いまでもあさのあいさつはかかさない[日本語で発話する]。que incluso hoy no le ha hecho..... se ha olvidado de hacerle el saludo de por la mañana..... claro, es que está frías.....	さて、えきいんさんのみわけもつよくようになった[日本語で発話する]。では、これは始めたというように理解しましたということですが、あるいは、えきいんさん[日本語で発話する]が来たかかか付き始めたかということですか。す。いちばんえらいひとらしい[日本語で発話する]。この男性は最も高い位の人のように見えて、毎朝ホームの端に立って、一番ホームの端に立って、目立つ帽子のかぶり方をして、あるいはそのかぶり方も特別な感か何かで、えーと、最初の挨拶も..... あいさつはかかさない[日本語で発話する]。つまり..... ちがった。ここから始まるはずで、いまでもあさのあいさつはかかさない[日本語で発話する]。きょうも行けなかった。朝の挨拶をするのを忘れた..... そう、この文なんですよ.....	行番号208から始まる文章[一番えらいらしい一様さんは、.....]へ戻って読み直す。	
256					少しおかしくないですか。	
257			Si, es ella [小説の主人公「智寿」を指す] la que se olvida, ¿no?, supongo.....	はい、挨拶を忘れたのは彼女[小説の主人公「智寿」を指す]の方で、ですよね? 推測ですが.....		
258					彼女が挨拶するのを忘れるのですか??	
259			De saludarla a él [上役の男性のこと]、quizá..... ¿no?, o él se olvida a ella, no lo sé, no porque dice que no se olvida, 慣れないわたし[日本語で発話する] es ella, をきにかけてくれ.	彼[上役の男性のこと]に挨拶するのを忘れる。たぶん..... 違いますか?あるいは彼女が彼女に挨拶を忘れる。わかりません。というのは、 <u>慣れないわたし..... 慣れないわたし</u> [下線部を日本語で発話する]というのは彼女ですから、きにかけてくれ[日本語で発話する]。		
260					この「氣にかけてくれ」というのはどういう意味ですか。	
261			Preocuparse por alguien o.....	誰かのことを心配する.....		
262					誰が誰のことをですか。「駅員さん」が彼女のことを、「僕い人」が彼女のことを氣にかけるのですか。	
263			No, el えらいひと [日本語で発話する] no se preocupa de.....	いいえ、このえらいひと [日本語で発話する]は心配しません.....		
264			¿No se preocupa de él o de ella?		彼のことを心配しないのか、彼女のことを心配しないのか、どちらですか。	
265			A ver es que te dije [日本語で発話する]。por lo tanto es hacia ella, porque el 慣れないわたし [日本語で発話する] es Onizu, dice わたしを [日本語で発話する]。	えーと、かけてくれ[日本語で発話する]だから、彼女に対してで、なぜなら、 <u>慣れないわたし</u> [日本語で発話する]というのは僕い人、わたしを [日本語で発話する]と書いています。		
266			Además es わたし, ¿no?		その上わたし [日本語で発話する]ですすね。	
267			Si, si fuera él a lo mejor diría otra cosa, entonces..... 慣れないわたし [日本語で発話する]。bueno, que se da cuenta de que está ahí, quizá, ¿no?, o..... no sé, no lo veo..... Quizá, si, quizá en otro momento si que..... o sea, a veces a veces lo que me pasa si me obseso con algo no lo veo y luego a lo mejor pasa un rato y sí que lo veo más claro pero..... o sea, esta frase es いまでもあさのあいさつはかかさない [日本語で発話する]。¿no? あさのあいさつはかかさない [日本語で発話する] sería como no saludar a alguien, ¿no?	はい、もし彼だったら、違う言い方をしたかも知れないし、それなら..... 慣れないわたし [日本語で発話する]。だから、そこにいたことに氣が付いて、ですよね?あるいは..... わからない、つかめないな.....もしかしら、そう、もしかしら別の視点で、もし..... つまり、辞々、僕い人を言うのが、幻惑すると言うか、そういうことが起こって、少し時間がたつてから、彼で限(と)いうことがあるんですけど..... この文は、いまでもあさのあいさつはかかさない [日本語で発話する]ですすね、あさのあいさつはかかさない [日本語で発話する]の意味はたれかに挨拶しないということ、ですよね。		
268			supongo..... いかさない [日本語で発話する]。Es que かかず [日本語で発話する] ponía que era..... かかず [日本語で発話する]..... de afirmativo かかず [日本語で発話する]。es..... y esto es negativo, seh? Ah, かかず [日本語で発話する] aquí pone..... ah, que no puede..... me pone un diemito con el café, かかずことはできない [日本語で発話する]。"que no puede faltar" algo..... entonces かかず [日本語で発話する] es que falta algo, かかさない [日本語で発話する] es que no falta algo, vale, vale, vale. Ah.	推測するに..... いかさない [日本語で発話する]。かかず [日本語で発話する]というの、かかず [日本語で発話する]と出ていて..... かかず [日本語で発話する]..... これは否定形で、えっ、あつ、かかず [日本語で発話する]。あー、こは、いかさない [日本語で発話する]に..... なる。つまりでないと..... コーヒーの例文で、かかずことができない [日本語で発話する]。なしではいられない..... つまり、かかず [日本語で発話する]は、不足すると言う意味だから、かかさない [日本語で発話する]は不足しない、ないことはいなくなる、そうか、そうか、そうだったか、あー、		
271			いまでもあさのあいさつはかかさない [日本語で発話する] que hoy tampoco ha faltado, ¿no?, el saludo por la mañana, o sea que sí la ha.....	いまでもあさのあいさつはかかさない [日本語で発話する]だから、今日もかかずことなかった、ですよね、朝の挨拶は、つまり彼女に.....		
272					挨拶はしたのですか、しなかったのですか。	
273			Si, hubo saludo.	はい、挨拶しました。		
274					挨拶したのですね。	
275			Hubo saludo, sí, sí que hubo saludo. Vale, vale, ahora creo que sí que te entiendo. Vale, que desde el primer día, ella que aún no está acostumbrada a este trabajo, que es nueva o lo que sea, el hombre esta, el いちばんえらいひと [日本語で発話する]。きにかけてくれ [日本語で発話する]。es que no se ha percatado de que ella está ahí como..... o sea, sabe que está ahí o la ha visto ahí y que hoy tampoco se ha olvidado de saludarla o también la ha saludado o algo así.	挨拶しました。はい、はい、挨拶しました。そうす、そうす、やっとうわかりました。そうすると、最初の日から、彼女はまだこの仕事になれてなくて、新しくてあったので、..... いちばんえらいひと [日本語で発話する]は、きにかけてくれ [日本語で発話する]。えー、彼女がそこいこのことに氣がついて、知っていて、今日も忘れて挨拶をしたということす。		
276					「かかさない」の意味にどうしてきがつきましたか。	
277			Porque ha pensado que かかさない [日本語で発話する] siendo negativo..... o sea かかず [日本語で発話する] es que falta algo y かかさない [日本語で発話する] es que no falta algo, entonces lo he confundido, lo he pensado al revés porque lo he leído mal.	かかさない [日本語で発話する]が否定形でありながら..... つまり、かかず [日本語で発話する]の意味が何か足りないから、かかさない [日本語で発話する]は、足りないということなんです。読み違えてして意味を反対にしています。私は混乱してしまっただです。		
278					それで「かけてくれ」の意味もしくつくろなかったのですね。	

279	p.49	Vale, claro, y entonces dice que... claro, de aquí saca esta conclusión o esta idea, ¿no? que es un hombre de mediana edad pero que aun así tiene este aire de fresco. Y ese es precisamente [日本語で発話する] si que no... no sé cómo... [いきりつとすると入力してオンライン辞書で探す。]	はい、そうですね。ここで結論というかまとめの考えになって、それは中年の男性ですが、爽やかな感じがある人、でもこの、いきりつとして[日本語で発話する]というのは……何と云ったら良いのか……。[いきりつとすると入力してオンライン辞書で探す。]	行番号238の文を読み返す。
280				あー、これは擬態語ですね。
281		Si, las onomatopeyas son complicadas. Bueno, como elegante, ¿no?, sí, que viste elegante, con cierta elegancia y como artes hablaban del sombrero quizá vayan por aquí los tiros. Y además es un hombre fresco, un hombre... A pesar de que sea ちゅうねん [日本語で発話する]。Vale, y además, そのた[日本語で発話する]。¿no?, supongo que además pues hay varias personas jóvenes, ¿no?, haciendo バイト [日本語で発話する] en este sitio. Entonces Aash... se da cuenta de la apariencia, ¿no?, quizá o...	はい、擬態語はややこしいです。まー、優雅というか、でしょ? 着こなした感じが、前にも帽子とみであなたの方に、同じようにして、それに爽やかな人で……ちゅうねん [日本語で発話する]であるにもかかわらず、それに、そのた[日本語で発話する]、です。まね、たぶん他にも若い人たちがいて、ですね? この場所で、バイト [日本語で発話する]をしている。それで、あ……見た目の違いに気が付いた、かな? たぶん……。	
282				ここはもしかしたら複数かもしれませんね。
283		えきいんさん [日本語で発話する]? deberian... aash...	えきいんさん [日本語で発話する] ですか、だとすると……あ……。	
284				前にあなたに何を、種と区別するのはか聞きましたよね。
285		Aash, porque este es el いちばんえらいひと [日本語で発話する]。hay más, vale, vale, hay más えきいんさん [日本語で発話する] pero él es el いちばんえらい [日本語で発話する] y ella... Claro, y lo distingue por el sombrero, por ese aire... Y entonces al final con esto, aah, hay más el Claro, claro, claro. Pero, estos que hay más, son えきいんさん [日本語で発話する]? no, porque es アルバイト [日本語で発話する]。	あー、これは、いちばんえらいひと [日本語で発話する] だけでなく、他にもいる、そうか、ほかにも、えきいんさん [日本語で発話する] はない、しかも彼は、いちばんえらい [日本語で発話する]。そして彼女は……そうです、帽子のかぶり方とその雰囲気で見分けたんです……そして最後になれずよ、あー、覚悟は！ そうだ、そうだ、そうです。でもこのほかにもいるのは誰のことですか、えきいんさん [日本語で発話する] ですか、いな、なぜならアルバイト [日本語で発話する] とあるから。	
286				何のアルバイトですか。何の仕事ですか。
287		De えきいん [日本語で発話する]。¿pero えきいんさん [日本語で発話する] no es solo la gente que trabaja en la estación pero no en las tiendas?	えきいんさん [日本語で発話する] のですか、でもえきいんさん [日本語で発話する] というのは駅で働く人のことで、店で働く人ではないですよね?	
288				あー、良い質問ですね。
289		Claro, o sea ella no es えきいんさん [日本語で発話する]。Ella es アルバイト [日本語で発話する]。¿no? Chitzi está haciendo un アルバイト [日本語で発話する]。Si, ella es アルバイト [日本語で発話する] pero no えきいんさん [日本語で発話する]。No, no es えきいんさん [日本語で発話する]。no.	そうだ、だから彼女は、えきいんさん [日本語で発話する] ではありません。彼女はアルバイト [日本語で発話する] です。ですね、彼女はアルバイト [日本語で発話する] しています。だから彼女はアルバイト [日本語で発話する] であって、えきいんさん [日本語で発話する] ではありません。	
290		Entonces cuando dice わかいアルバイト [日本語で発話する]... es que este... aquí pone アルバイト [日本語で発話する]。¿verdad? es que ya tengo dudas, わかいアルバイトがなんにんか……なんにんかいた [日本語で発話する] que había varias personas jóvenes, pero ese アルバイト [日本語で発話する] no sé qué pinta ahí, ¿que hacían アルバイト [日本語で発話する]?	そうすると、わかいアルバイト [日本語で発話する] と言う時は……これって……ここに、アルバイト [日本語で発話する] がありますよね、ちゅうねん [日本語で発話する]、何人か若い人たちがいた、でもこのアルバイト [日本語で発話する] は何でここにあらんのですか、何の役割があるんですか。	
291				どんな仕事内容のアルバイトですかよくわかりませんね。例えば彼女は売店の店員ですが……。
292		¿Pero no faltaría un verbo quizá aquí?	もししたらここに動詞が一つ足りないのじゃありませんか。	
293				どうしてですか。「いた」は動詞では……
294		Si, pero este アルバイト [日本語で発話する] con que [日本語で発話する]。¿esto no marca sujeto?	えー、でもこの、アルバイト [日本語で発話する] は前の、が [日本語で発話する] をともなっていて、主語を指すものではありませんか。	
295				はい、「アルバイト」は「人」ですね。
296		Aash, yo pensaba que アルバイト [日本語で発話する] no era la persona, アルバイト [日本語で発話する] era el trabajo no el trabajador.	あー、私は「アルバイト」は「人」とは思っていました。で、「アルバイト」は仕事の種類で、「仕事をやる人」とは考えませんでした。	
297				「アルバイト」の仕事をする人もそう呼びます。
298		¿La persona que hace アルバイト [日本語で発話する] se llama アルバイト [日本語で発話する] también? あなたアルバイトですか [日本語で発話する]? Aash vale, pensaba que... vale, vale, ahora sí que tiene sentido, claro yo leía わかいアルバイト [日本語で発話する] y pensaba "cómo puede ser un trabajo temporal joven", no, no entendía este... claro, es... ¿y aquí saldría si lo busco también, アルバイト [日本語で発話する] me dirá "empleove" [英語で発話する] lo así?, bueno, no lo he escrito bien. [アルバイトと片仮名で入力してオンライン辞書で探す。] No, aquí solamente habla de trabajo.	ということは、アルバイト [日本語で発話する] をする人も、アルバイト [日本語で発話する] ということですか。あなたアルバイトですか [日本語で発話する]。あー、そうだったのか、はい、やっこれなら意味が通じます。私は、わかいアルバイト [日本語で発話する] というのは、「パートタイムの若い仕事のことか」とか思っていました。だから間だけ良くわからなくて……そうか、そういうことか、だったら「アルバイト」で引いたら "employee" [英語で発話する] とか何とかが出てくるんでしようか、正しく書きませんでした。[「アルバイトと片仮名で入力してオンライン辞書で探す。]はい、ここは仕事のことか説明しています。	
299				ここ [辞書の画面を見ながら]には仕事のことだけについているわけではなさそうですね。
300		Si, y esto no sé qué es. [「abite」を指差す]。Bueno, sí, vale. Pero también se puede ser persona, ¿no? Ahora sí, claro, ahora sí que tiene sentido, claro, pero... claro, yo estaba pensando "cómo puedo meter en esa frase アルバイト [日本語で発話する] como trabajo" pero no, es porque アルバイト [日本語で発話する] aquí tiene otro significado, vale.	はい、これは何だか知りません。[「abite」を指差す]。まー、はい、わかりました。要するに人のこと意味するわけですね。これでわかりました。やと語が通じます、でも……私は「うっての文に仕事という、アルバイト [日本語で発話する] というコトが入られているのか」をずっと考えていました。結局、アルバイト [日本語で発話する] という言葉はここで取る意味を持っていたということですね。納得です。	
301				置いでもいいですか。
302		Si.	はい。	
303				ではここまで。